

観音平古墳群・天神堂古墳群（妙高市）

ここは観音平古墳群への入口/石碑や説明板が立っている



3世紀半ばから5世紀にかけての古墳群とされる



53基の古墳が確認されている

国指定史跡

かん のん だいら てんじん どう こふん ぐん
観音平・天神堂古墳群

かん のん だいら こふん ぐん
観音平古墳群

- 昭和 53 年 3 月 24 日 指定
- 妙高市大字宮内・乙吉



注意：指定地内での土地の掘削は法律により禁止されています。

かん のん だいら てんじん どう こふん ぐん
観音平・天神堂古墳群は17万㎡を越える面積をもつ県内最大規模の古墳群です。北に位置するかん のん だいら こふん ぐん 観音平古墳群では、現在のところ53基の古墳が確認されています。最高所にあるぜんぼうこうえんさん 前方後円墳の1号墳(26.8m)と4号墳(33.6m)は、約1700年前にこの地域を治めた権力者の墓の可能性があり、近畿地方に中心を持つヤマト政権の支配が当地に及んだことを示しています。

平成20年8月 妙高市教育委員会



1号墳・4号墳遠景



1号墳復原図



指定地内一面に広がるカタクリの群生



付近には、斐太遺跡・斐太神社・鮫ヶ尾城跡・立ノ内館跡などの史跡が点在する



観音平古墳群の全体平面図/1・4号墳が前方後円墳で、その他は円墳



扉で入出が管理されている



さて、ここから丘陵へ登って行く



正面は29号墳か・・・

 [video](#)



更に登って行く

 [video](#)



これは19号墳か・・・

 [video](#)



前方に見えるのは13号墳のようだ



これは17号墳か・・・



これは16号墳か・・・



これが13号墳と思われる

 [video](#)



更に登って行く

 [video](#)



この先に5・6・7号墳があるようだが・・・

 [video](#)



手前が7号墳、奥が6号墳のようだ



左手前より7号墳、6号墳と思われる

 [video](#)



その先に、左手前より6号墳、5号墳のようだ

 [video](#)



これが5号墳、その向こうが4号墳と思われる/5号墳は、全体平面図によると方墳のようだが・・・

[video](#)



さて、これは4号墳（纏向型前方後円墳で、築造は3世紀にまで遡るらしい）の前方部

[video](#)



前方部の墳頂から後円部方向を見たところ

 [video](#)



そこで、左手を見たところ



振り返って、5号墳を見たところ



4号墳の後円部墳頂から前方部を見たところ/右奥は5号墳

[video](#)



これは、4号墳の後円部墳頂から西方向に1号墳を見たところ/1号墳の手前には3号墳（方墳か・・・）がある



これが3号墳から見た1号墳で、帆立貝式前方後円墳/3世紀後半の築造らしい/手前が前方部、奥が後円部



振り返って、4号墳の後円部を見たところ/手前が3号墳

 [video](#)



そこで、左手を見たところ



1号墳/手前が前方部、奥が後円部

[video](#)



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



これは1号墳の後円部墳頂から東方向を見たところ/後円部墳頂～前方部～3号墳～4号墳の後円部が見て取れる

 [video](#)



かなり高い位置に築かれている



アップで見たところ/北陸新幹線の高架が見える



振り返って、後円部の裾を見下ろしたところ



さて、こちらは天神堂古墳群の入口/観音平古墳群からは、南に1キロ程離れている

[video](#)





国指定史跡
観音平・天神堂古墳群
天神堂古墳群



↑
天神堂古墳群

ここから丘陵に登って行くようだ



石碑と説明板が立っている

 [video](#)



106基の古墳が確認されている/1号墳が方墳で、その他は円墳/埋葬方法は「木棺直葬」と云う

国指定史跡

観音平・天神堂古墳群

天神堂古墳群

■昭和53年3月24日指定
■妙高市大字羅町・乙吉

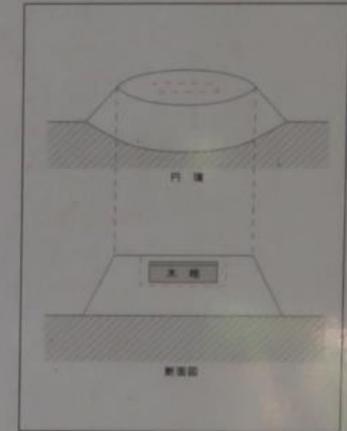


観音平・天神堂古墳群は17万㎡を越える面積をもつ県内最大規模の古墳群です。南に位置する天神堂古墳群では、現在のところ106基の古墳が確認されています。最高所の↑号墳は方墳(方形)でその他はすべて円墳(円形)です。円墳の多くは、約1600年前の群集墳と考えられます。大正時代と昭和30年代に4基の円墳が発掘調査され、埋葬方法は、坑を掘って木棺を納める「木棺直葬」という方法であったことが判明し、鉄剣や勾玉などが出土しています。

平成20年8月 妙高市教育委員会



1号墳遠景



木棺直葬イメージ図

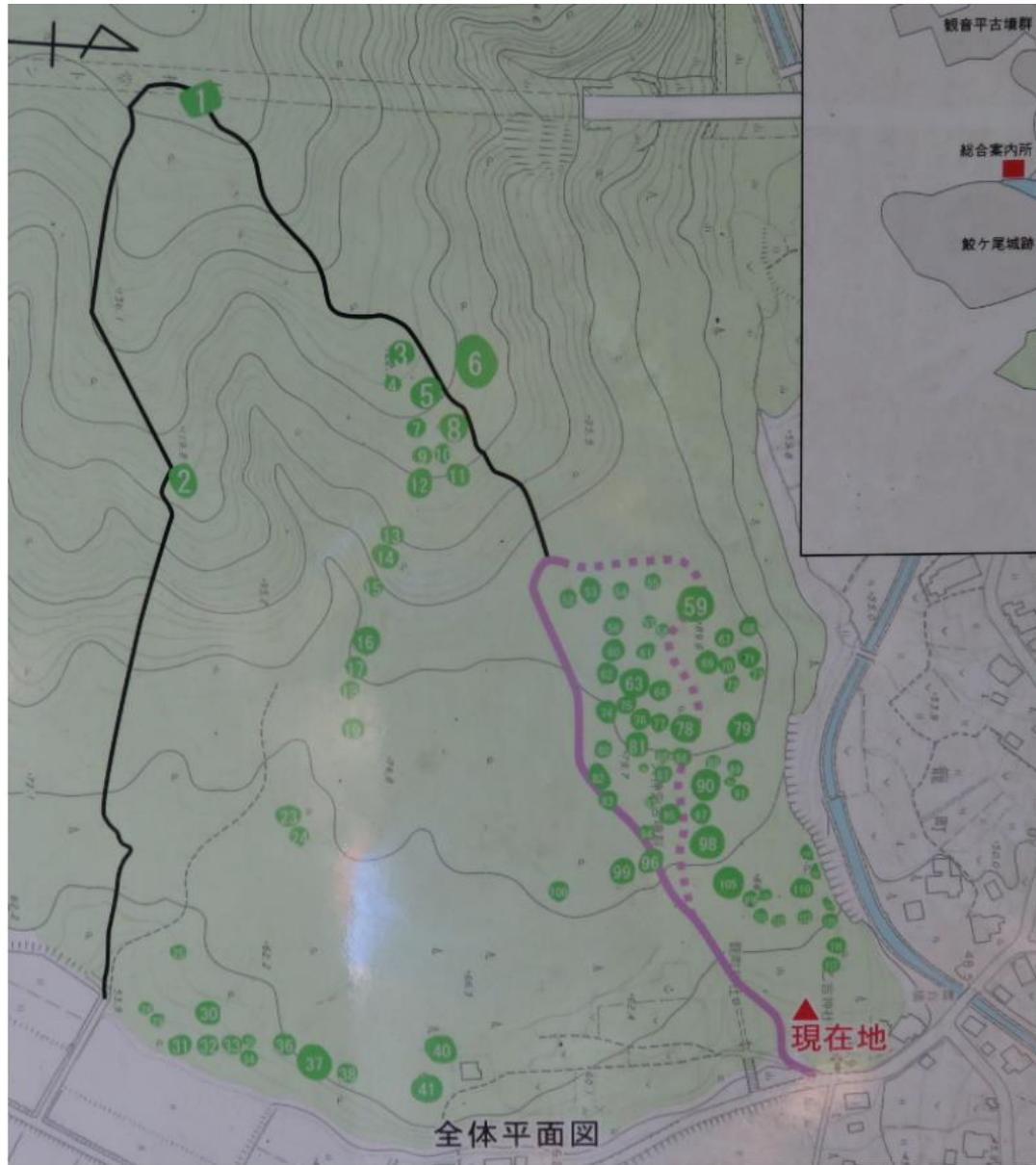


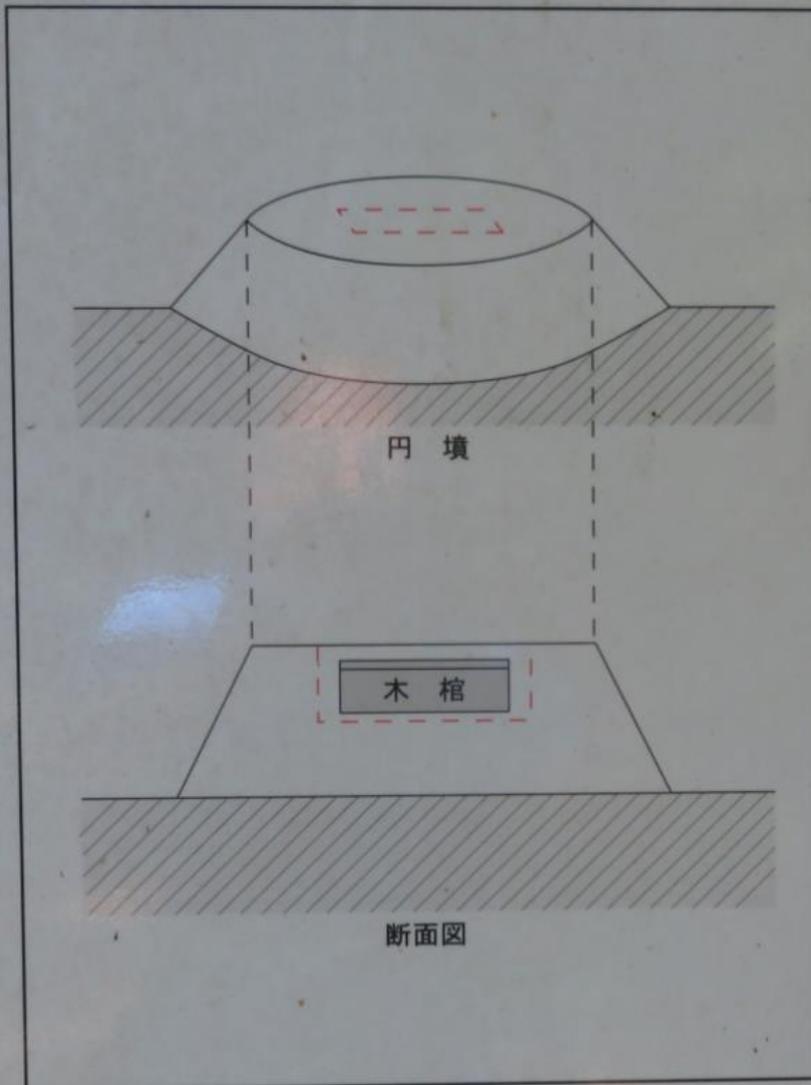
発掘された副葬品

注意：指定地内での土地の掘削は法律により禁止されています。



天神堂古墳群の全体平面図





木棺直葬イメージ図

3世紀半ばから5世紀にかけての古墳群とされる



小さなマウンドが散見される/110番台の古墳と思われる/左手前に表示板がある

 [video](#)



「方墳は一番上に一基だけあります ぜひさがしてみてください」と記されている/しかし、時間切れでここで退散、ウーン残念！



これは観音平古墳群・天神堂古墳群が展開する丘陵を眺めたところ

[video](#)



さて、ここは近くにある斐太歴史民俗資料館（妙高市）/観音平古墳群・天神堂古墳群に関する展示があった

[video](#)



ぜんぼうこうえんじん
前方後円墳の登場

観音平古墳群の山頂部には、県内最古級と目される2基の前方後円墳が存在します。

最高所に位置する1号墳は全長26.8mの帆立貝形前方後円墳、隣接する4号墳は全長33.6mの縦向型前方後円墳です。類似した規模・形態の前方後円墳が北陸地方に分布することから、北陸地方の勢力を介してヤマト王権の影響力が及んだものと推測されています。



観音平1号墳
全長 26.8m
後円部直径 21.4m 後円部短径 20m
前方部長 5.4m

観音平4号墳
全長 33.6m
後円部直径 23m 後円部短径 18m
前方部長 10.6m

1号墳復元図



4号墳復元図



ぜんぽうこうえんぶん

前方後円墳の登場

かんのんだいらこふんぐん

観音平古墳群の山頂部には、県内最古級と目される

2基の前方後円墳が存在します。

ほたてがいがた

最高所に位置する1号墳は全長26.8mの帆立貝形

まきむくがた

前方後円墳、隣接する4号墳は全長33.6mの纏向型

前方後円墳です。類似した規模・形態の前方後円墳が

北陸地方に分布することから、北陸地方の勢力を介して

ヤマト王権の影響力が及んだものと推測されています。



観音平 1号墳

全長 26.8m

後円部長径 21.4m 後円部短径 20m

前方部長 5.4m



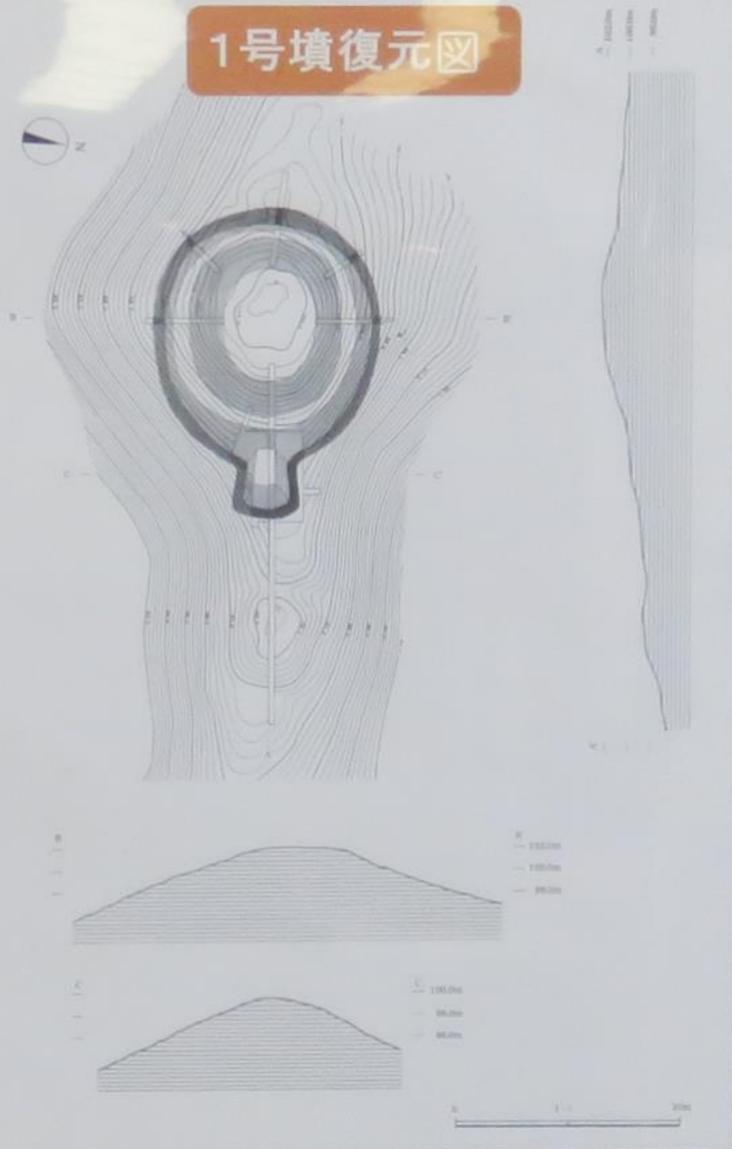
観音平 4号墳

全長 33.6m

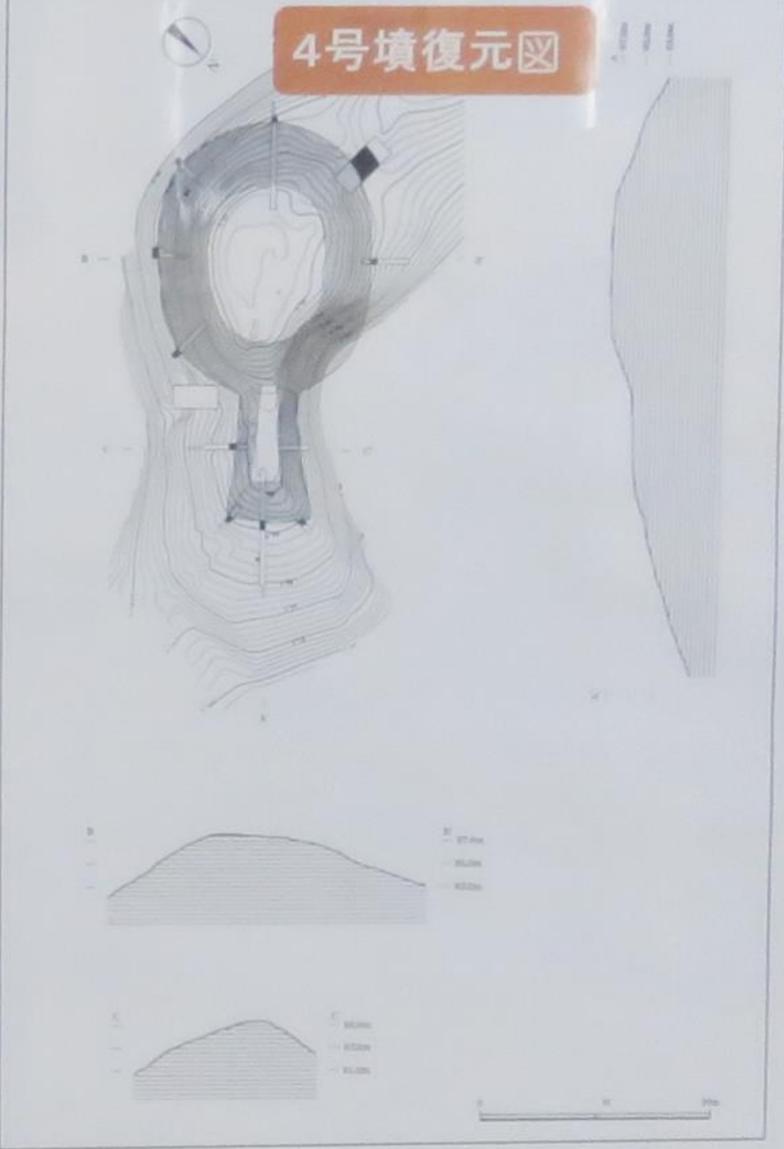
後円部長径 23m 後円部短径 19m

前方部長 10.6m

1号墳復元図



4号墳復元図



天神堂古墳群出土の大刀



大刀

観音平・天神堂古墳群（天神堂）

伊高市教育委員会 所蔵

天神堂古墳群出土の鉄鍬



天神堂古墳群出土の高坏



観音平・天神堂古墳群
南栗山麓野の標高50～150
メートルの丘陵地帯に、この古墳群
があります。形で一番規模が大き
く、しかも保存状態の良い群集墳で
す。
今から1,400年位前、6～7
世紀頃、古墳時代後期のもと言わ
れています。
直径5～30メートルの円形に土
盛りした円墳が大部分で、内部構造
石室の有るのと無いのがあって、
天神堂地区に118基・観音平地区
0基が分布し、昭和53年、国
史跡に指定されています。

高坏
観音平・天神堂古墳群（天神堂）
高山市教育委員会 所蔵

こちらも近くの斐太歴史の里総合案内所（妙高市）

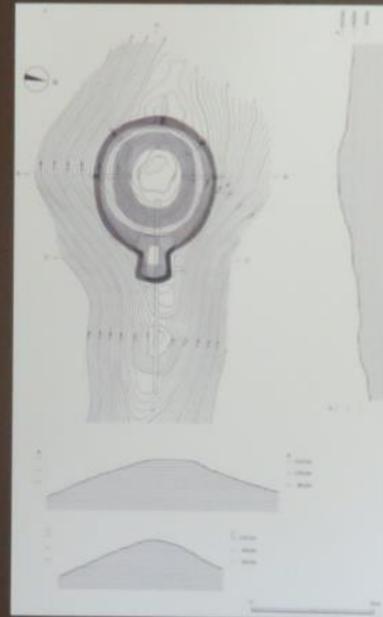


観音平・天神堂古墳群 ～上越地方における古墳時代の幕開け～

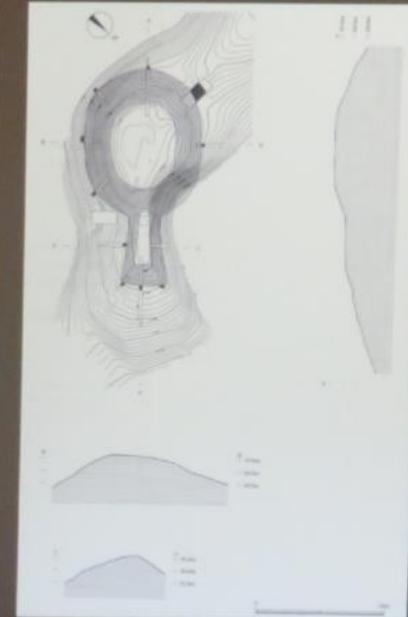
斐太遺跡を挟み込むように、北に観音平古墳群、南に天神堂古墳群が存在します。

観音平古墳群には50基以上、天神堂古墳群には100基以上の古墳が今も残り、両古墳群を合わせて県内最大規模の古墳群となっています。古墳時代がはじまる3世紀半ばから5世紀にかけての古墳群と考えられています。

観音平古墳群の山頂部には、県内最古級の2基の前方後円墳が存在します。最高所に位置する1号墳は全長26.8mの帆立貝形、隣接する4号墳は全長33.6mの纏向型(近畿地方における古墳出現期の前方後円墳の型式)の前方後円墳とされています。類似した規模や形態の前方後円墳が北陸地方にもいくつか分布することから北陸地方の勢力を介してヤマト王権の影響力が及んだ可能性が指摘されています。



観音平第1号墳復元図



観音平第4号墳復元図



観音平1号墳近景



観音平4号墳近景

天神堂古墳群出土の大刀/5世紀後半のものらしい



参考ホームページ

<http://ktmrj15.webcrow.jp/p15eg/tpx1505252hida7.htm>

<http://obito1.web.fc2.com/myokotenzin.html>

<http://www28.tok2.com/home/hide3/2001nen/hurusato/kannonko.htm>

<https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/201486/2>

<https://www.myoko.tv/spots/93>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%A6%B3%E9%9F%B3%E5%B9%B3%E3%83%BB%E5%A4%A9%E7%A5%9E%E5%A0%82%E5%8F%A4%E5%A2%B3%E7%BE%A4>

